

令和８年度市町村振興宝くじ等広報宣伝業務企画提案指示書

１ 業務の目的

当協会では、受託金融機関及び一般財団法人全国市町村振興協会が全国的に展開する市町村振興宝くじ等の広報宣伝をサポートすることとし、その際、当該宝くじの収益金が市町村振興のための貴重な財源であることから、市町村の広報誌やインターネット媒体による広報宣伝を促進することはもとより、テレビやＪＲ駅構内の広告媒体などを活用した広報宣伝のほか、宝くじ販売イベントの開催などを実施してきたところである。

この間、宝くじ全体の販売実績は減少傾向にあり、特に、近年のサマージャンポ宝くじ等については、平成１５年度のピーク時の半分を下回る水準となっている。

この背景として、若年層の購入割合の低下や宝くじ売場の減少に伴う販売機会の減少などが課題として挙げられている。

このため、既存顧客層への売上を維持しつつ、若年層など新たな顧客層への売上の向上が図られるよう、前述した課題や、近年、インターネット販売が増加傾向にあるといったような顧客動向の変化等を踏まえた広報宣伝を、効率的かつ積極的に展開することを目的とする。

２ 業務の内容

- (１) 市町村振興宝くじ（サマージャンポ及びサマージャンポミニ）に係る広報宣伝
- (２) 新市町村振興宝くじ（ハロウィンジャンポ及びハロウィンジャンポミニ）に係る広報宣伝
- (３) クイックワン(インターネット専用全国自治宝くじ)に係る広報宣伝

３ 業務の留意事項

次の各号に掲げる事項に留意するほか、業務内容の詳細については、企画提案の内容を基本として、委託者と受託者が協議し決定する。

- (１) 次に掲げる販売期間に留意すること。
 - ① 市町村振興宝くじ 令和８年６月３０日（火）～ ７月３１日（金）
 - ② 新市町村振興宝くじ 令和８年９月１６日（水）～ １０月１６日（金）
 - ③ クイックワン 令和８年８月及び９月販売分
- (２) 当協会公式Ｘ及びInstagram（アカウント名 dosankokuji）を継続して運用し、広報を実施すること。
- (３) 上記ＳＮＳによる広報のほか、宝くじ売り場を設置した広報宣伝イベントを実施すること。なお、宝くじの販売については、当協会が指定する販売店を利用すること。
- (４) 広告媒体のうち、当協会が別に契約予定の一部のテレビは除くこと。
- (５) 一般財団法人全国市町村振興協会が作成する広報素材（無償）が活用できる予定であること。また、テレビＣＭと連動したポスターが市町村に配布される予定であること。
- (６) 宝くじマスコットキャラクター「クーちゃん」及び「キタキツネクーちゃん」のデザインの使用（無償）が可能であること。

(7) 前記2(1)に掲げる広報宣伝を重点的に行うこと。

4 契約の上限額

5,000千円(消費税及び地方消費税を含む)

なお、SNSにおけるフォロワー獲得のための企画等として「宝くじ証票(宝くじ券)」を景品とする場合、宝くじ券は当協会が購入することとし、宝くじ券の購入額を含めた金額を上限額とする。

5 実績報告等

前記2(1)及び(2)の広報終了の都度、実施内容を画像等にて提出すること。

また、業務を完了したときは、当該業務の処理成果を記載した実績報告書及び成果品を提出すること。

6 審査基準

企画提案は、次の事項について審査し、総合的に判断する。

(1) 事業者の適格性

- ① 広報宣伝業務に関し、必要な専門知識・技術及び十分な実績を持っているか。
- ② 実施スケジュールが適切であり、提案内容の確実な実施が見込めるものとなっているか。

(2) 企画提案内容の適格性

- ① 広告媒体等ごとにターゲットが明確で、効果的な広報宣伝が期待できる提案内容となっているか。また、新たな顧客層の購買意欲の向上が期待できる提案内容となっているか。
- ② 提案内容に創意工夫が見受けられるか。

7 その他

- (1) 審査は提出された企画提案書による書面審査とする。
- (2) 提出された企画提案書の内容について説明を求める場合がある。
- (3) 企画提案書等を期日までに提出しない場合は、企画提案に参加の意思がないものとみなす。
- (4) 提出された企画提案書は返却しないこととする。
- (5) 提出された企画提案書の全部又は一部について、変更、追加及び削除はできないこととする。
- (6) 本業務の成果品に係る著作権は委託者に帰属する。
- (7) 企画提案内容については、前記3(3)に掲げる宝くじ販売店に意見聴取を行う場合がある。
- (8) 審査の結果は、文書で通知する。